



アルミ缶は タブもいっしょに リサイクル!

タブってなに?

タブは、缶のふたを開ける時引き起こす金具のことをいいます。



リサイクルはタブをつけたままで

タブはアルミ製で、アルミ缶といっしょにまるごとリサイクルできます。タブは無理やり取らず、そのまま集めましょう。



みんなで

リサイクル!

アルミ缶を集めてリサイクルすると、いいことがたくさんあります。

資源を大切にできる

ごみを減らせる

エネルギーを節約できる

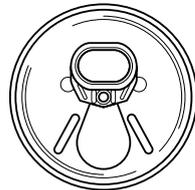


取れなくなっているタブ

昔はアルミ缶からタブを切りはなす方式(プルタブ式)でしたが、今はタブがフタに残る方式(ステイオンタブ式)になり、タブは取れない構造になっています。タブを無理やり取るのは危険です。

*タブをだけ集めて車いすを贈るといった活動がありますが、タブを切りとるのはあぶないのでやめましょう。

昔(プルタブ式)



タブを切りはなす方式

今(ステイオンタブ式)



タブがフタに残る方式
(1990年から)

イタッ!



なぜ新しいタブになったの?

切りはなされたタブを白鳥などの野生動物が飲みこんで死んでしまったり、浜辺などをはだして歩いた時に踏んでしまいケガをしてしまうことがありました。このため現在のアルミ缶は、タブがフタに残る方式(ステイオンタブ式)に変わりました。



ここが危険でした!

タブもいっしょに集めれば楽ちん!



タブもいっしょにね!

ふつうのアルミ缶(350cc)の重さは、約15g、タブの重さはわずか0.4gです。タブは切りとらず、缶といっしょにリサイクルする方が一度にたくさん集められますね。

ボトル缶のアルミキャップもリサイクル!

ボトル缶は、キャップをはずして水洗いします。その後かわかしてからキャップをかるくしめ、缶といっしょに集めましょう。

たばこの吸いがらをいれないで!

アルミ缶にたばこをいれたままりサイクルすると、火災のおそれがありとても危険です。

*工場でリサイクルする時に缶の中にたばこが入っていると、フィルターが燃えカスになるので、火災の原因になります。



たばこをいれちゃダメだよ!



アルミ缶リサイクル協会

〒104-0061 東京都中央区銀座4-2-15 塚本素山ビル6階
TEL 03-6228-7764 FAX 03-6228-7769
<http://www.alumi-can.or.jp>

